

Q 4歳の娘は、外ではいつもニコニコ、誰とでもすぐに仲良くなります。が、家では朝から不機嫌で「眠い」と言ってはご飯も食べず、テーブルに突っ伏したり泣き叫んだりします。最初は優しく接するようにはしていますが、長引くとどうしても強く叱ってしまいます。するとますます大声で泣き、やっとな食べ始めますが、今度は「食べさせて」と甘えてきます。毎朝、その対応に困っています。

A 外ではいつもニコニコ顔で誰とでもうまくやっているが、家では案外気難しいところがあって困るというわけですね。でも、それってほとんどの人に当てはまるのではないのでしょうか？ 家でもずっとニコニコして、聞き分けのいい子でいてほしい、という親の気持ちには分かりますが、娘さんだって機嫌の悪いときがあります。特に眠い朝は、誰でもそうなりやすいものです。

娘さんの外でのニコニコ顔は、決して作り笑いではなく、天真爛漫な性格からきているのだと思います。

外でニコニコ、朝は不機嫌な娘



原坂一郎の
子育て

相談

どんな子供でも、親が気づかないところで外ではいろんな我慢をしているものです。娘さんは、朝のそれらの行動でさまざまなストレスが解消され、再びニコニコできるのかもしれない。

食べないと拒絶したり、食べさせてと甘えてきたり、の揺れ動きが、反抗期の子供の行動によく似ています。娘さんには2歳のころにやってくる「反抗期」がありましたか？ もしもなかったのなら、それが今やっとなってきたら、それが甘えてきたときは十分受け止めてやっしてほしいと思います。機嫌の悪さが長引いたときでも優しくしてください。反抗期の子供は親を試しているところもあるからです。

ニコニコ顔のときと機嫌が悪いとき。親はそのギャップに戸惑うかもしれません。すべてわが子の一面だと思い、ありのままを受け止めてください。今の反抗期を上手に乗り越えさえすれば、持ち前の天真爛漫さがきつと一日中顔を出すようになりますよ。

(こどもコンサルタント)